

2017.01.18 (WED)

1月 社会学研究科・学部教授会 議事要旨

I 議事要旨の確認

- 1 平成28年度12月社会学研究科・学部教授会議事要旨
議事要旨を確認した。

II 報告事項

- 1 平成29年度大学院学生募集要項について
他研究科の案件のため回覧とした。
- 2 平成29年度一橋大学大学院専門職学位課程入学試験合格者の決定について
他研究科の案件のため回覧とした。
- 3 社会科学高等研究院との大学間交流協定（学術）の締結について（更新）
他部局の案件のため回覧とした。
- 4 第3期中期目標期間における中期計画の変更について
研究科長から、資料に基づき説明があった。
- 5 一橋大学と津田塾大学との単位互換に関する覚書の締結について
研究科長から、資料に基づき説明があった。
- 6 平成28年度科研費応募状況（最終値）・採択状況（11月値）並びに平成29年度応募状況（速報値）について
研究科長から、資料に基づき報告があった。
- 7 2017年度一橋大学複合領域コースの募集について
研究科長から、資料に基づき報告があった。
- 8 第14回一橋大学関西アカデミアについて
研究科長から、資料に基づきアナウンスがあった。
- 9 国立大学法人一橋大学ハラスメントの防止等に関する規則の一部改正について
研究科長から、資料に基づき説明があった。
- 10 平成28年度キャンパス・ハラスメント防止研修の実施について
研究科長から、資料に基づき、アナウンスがあった。
- 11 育児・介護休業法の改正等に伴う国立大学法人一橋大学職員就業規則等の一部改正等について
研究科長から、資料に基づき、説明があった。

- 1 2 researchmap 登録について
研究科長から、資料に基づき説明があった。
- 1 3 平成 29 年度夏季一斉休業について
研究科長から、資料に基づき報告があった。
- 1 4 外国人留学生の在籍者数（2016 年 1 月 1 日現在）について
研究科長から、資料に基づき報告があった。
- 1 5 平成 29 年度学部 3 年生の主ゼミナール選考について
学士課程教育専門委員会委員から、資料に基づき説明があった。
- 1 6 専門業務型裁量労働制の取扱いについて
研究科長から、資料に基づき説明があった。
- 1 7 ティーチング・アシスタント（TA）の募集について
研究科長から、資料に基づきアナウンスがあった。
- 1 8 海外渡航（報告）について
研究科長から、3 件の海外出張について報告があった。
- 1 9 その他
- ①編入学・他学部学士入学の卒業要件について（意見聴取）
研究科長から、資料に基づき説明があり、意見交換を行った。
- ②社会学研究科教育課程・組織の改編について
研究科長から、資料に基づき説明があった。
- ③2017QS 世界ランキングのための調査協力について
研究科長から、資料に基づきアナウンスがあった。
- ④ハラスメント防止に関して
研究科長から、ハラスメント防止に関する規則について説明があった。
- ⑤授業アンケートについて
学士課程教育専門委員会委員から、授業アンケート実施についてアナウンスがあった。
- ⑥ゼミのシラバスについて
学士課程教育専門委員会委員から、ゼミのシラバスについて説明があった。
- ⑦新カリキュラム説明会について
学士課程教育専門委員会委員から、説明会の開催について説明があった。

Ⅲ 審議事項

人事について

(1) 名誉教授の称号授与について

研究科長から、資料に基づき説明があった。

(2) 昇任人事について

①総合政策研究分野の昇任人事について

○白瀬 由美香准教授の教授昇任に関して、審査委員から審査報告があり、質疑応答の後、可否投票を行った結果、同准教授の教授昇任（平成29年4月1日付け）が承認された。

○堂免 隆浩准教授の教授昇任に関して、審査委員から審査報告があり、質疑応答の後、可否投票を行った結果、同准教授の教授昇任（平成29年4月1日付け）が承認された。

②地球社会研究専攻の昇任人事について

・太田 美幸准教授の教授昇任に関して、審査委員から審査報告があり、質疑応答の後、可否投票を行った結果、同准教授の教授昇任（平成29年4月1日付け）が承認された。

(3) 特任講師の承継教員（任期付き）への切替えについて

・ソニア ペイファン デール特任講師の承継教員（専任講師）への切替えに関して、審査委員から審査報告があり、質疑応答の後、可否投票を行った結果、同特任講師の承継教員（専任講師：任期2020.09.30）への切替え（平成29年4月1日付け）が承認された。

(4) 平成29年度国内客員（I種）の採用について

①連携協定による客員教授（プロジェクト講義担当者）について

地球社会研究専攻の国際交流基金との連携大学院実践科目「文化交流の実践と技法」の講義担当者として、吉川 竹二氏（元国際交流基金北京日本文化センター所長、現国際交流基金企画部専門役：対中国事業方針策定業務）の採用（客員教授）について提案があり、審査を開始することについて了承を得た。

足羽教授から吉川氏の紹介があり、質疑応答の後、審査委員を投票により選出した。

②地球社会研究専攻の新設科目 Statistics for Social Science「社会科学の統計」の講義担当者の採用について

地球社会研究専攻の新設科目 Statistics for Social Science「社会科学の統計」の講義担当者として、飯田 連太郎氏の採用について審査委員から審査報告があり、質疑応答の後、この人事案件は、非常勤講師採用のため下記投票は行わない旨説明があり、同氏の平成29年4月1日付非常勤講師採用が承認された。

(5) 客員研究員の受入について

研究科長から、資料に基づき、受入について提案があり、承認された。

・周 陽（シュウ ヨウ）氏 受入教員：大河内教授

(6) 外国人客員研究員(Ⅲ種)について

研究科長より、平成29年度秋・冬学期の外国人客員研究員として、「地球社会研究専攻客員Ⅲ種教員招聘計画委員会」から、KARLIAN UY CHENG CHUA(カール・チュア)氏の採用について提案があり、審査を開始することについて了承を得た。赤嶺教授から同氏の紹介があり、質疑応答の後、審査委員を投票により選出した。

2 学生の「通称使用」について

評議員から、資料に基づき説明があり、承認された。

3 海外渡航(審議)について

研究科長から、資料に基づき、3件の出張に関して説明があり、承認された。

4 その他

①「社会研究の世界」について

学士課程教育専門委員会委員から、資料に基づき説明があった。